

津波からの迅速な避難の為に

紀北町では、町民の皆様が安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

地震・津波に対しての取り組みとして、平成23年3月に発生した東日本大震災の教訓から、

「より早く、より高く!!」を合言葉に掲げ、津波からの迅速な避難のための対策に取り組んでいます。

津波緊急避難場所及び避難路

津波からできるだけ短時間で円滑に避難ができるように、避難場所やそこへ向かうための避難路を整備しています。

津波からの避難には、このハザードマップや津波避難マップで避難場所を確認してください。

<http://www.town.mie-kihoku.lg.jp/hpdata/bousai/hinan/tsunami.html>



海拔表示及び津波緊急避難場所への誘導標識

町内に海拔表示や避難場所への誘導標識の設置を行っています。

日頃から複数の避難経路や避難場所を把握しておくことが大切です。



津波ハザードマップの使い方

このハザードマップは、平成25年度に三重県が公表した「南海トラフ地震が発生した際の津波災害における被害想定調査結果」を基に作成しました。

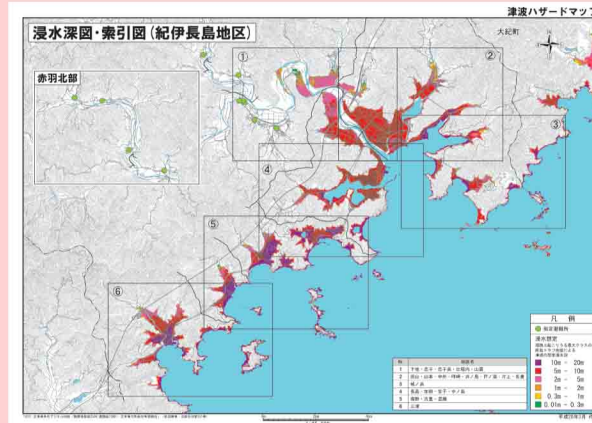
使用する想定は、**過去に発生した記録が残っていないものの、理論上は起こりうる最大クラスの地震による津波**を想定しています。

この想定は、次に発生する津波の大きさを示したものではありません。想定にとらわれず、津波から逃げることを考え、避難する場所をこのマップで確認してください。

このハザードマップには以下のマップを掲載しています。

1 浸水深図・索引図

A3版 1/35,000



この図は、津波によって、どのくらい浸水するかを深さに応じて色分けしています。

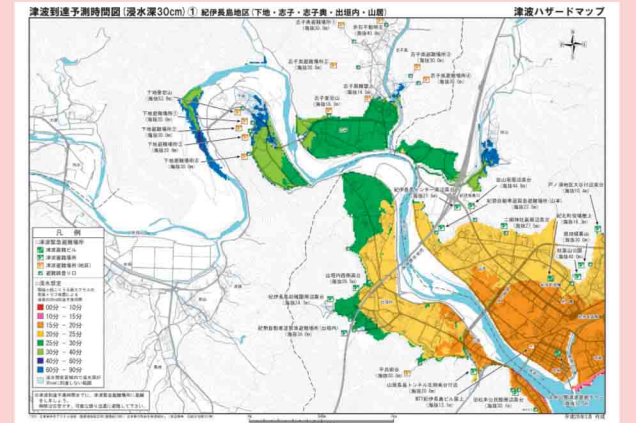
お住まいの地域がどのくらい浸水する可能性があるか確認しましょう。

また、地図上に示した枠は、地図の範囲（図郭）の切り方を表したもので、津波到達予測時間図（浸水深30cm）が町内のどの箇所かを表現しています。

指定避難所は、津波災害のあと一定期間滞在することができる避難所を表示しています。

2 津波到達予測時間図（浸水深30cm）

A3版 1/10,000



この図は、津波からの避難行動がとれなくなる（動くことができなくなる）一つの目安とされる津波浸水深30cmに、地震発生からどのくらいの時間で達するかを時間に応じて色分けしています。

津波到達予測時間までに津波緊急避難場所に避難をしましょう。

時間は目安です。可能な限り迅速に避難してください。

想定はあくまで「1つの目安」です。

- 南海トラフで過去繰り返し発生してきた地震は、起こった場所や、揺れや津波の分布などが地震ごとに異なっていることがわかっています。
- 地震が起こる場所や、地震が起こった時の建物の状況により浸水深が深くなったり、浸水開始時間が早まったり、図で色が塗られていない範囲でも浸水する可能性があります。

※各図面は紀北町のHPからもダウンロードできますので必要に応じて印刷して使用して下さい。